



ユーザーマニュアル

Artist 24 液晶ペンタブレット

目次

I 概要

1.1 製品概要

1.2 接続

II 液晶ペンタブレット スタートガイド

2.1 ダウンロード

2.2 インストール

2.3 ドライバの概要

2.4 作業エリア

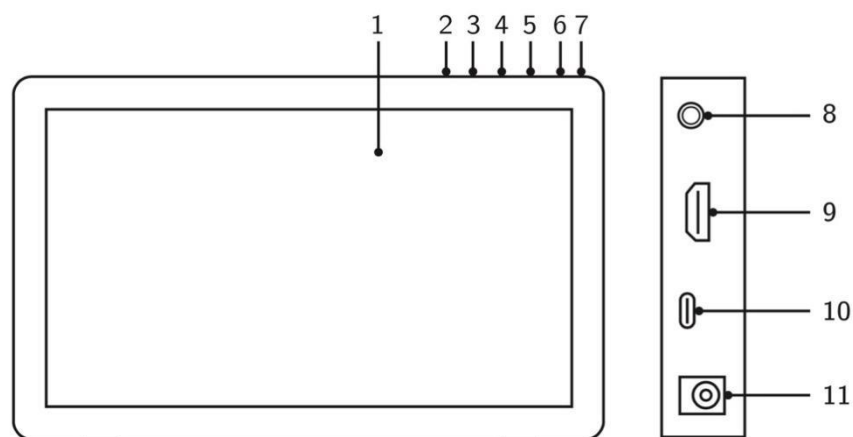
2.5 アプリケーション

2.6 ペンの設定

2.7 設定

I 概要

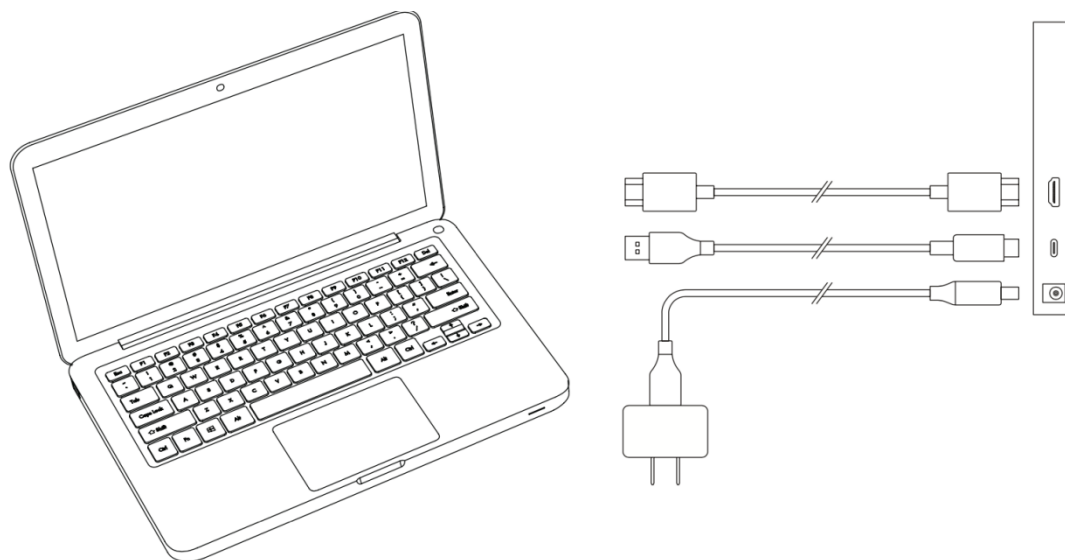
1.1 製品概要



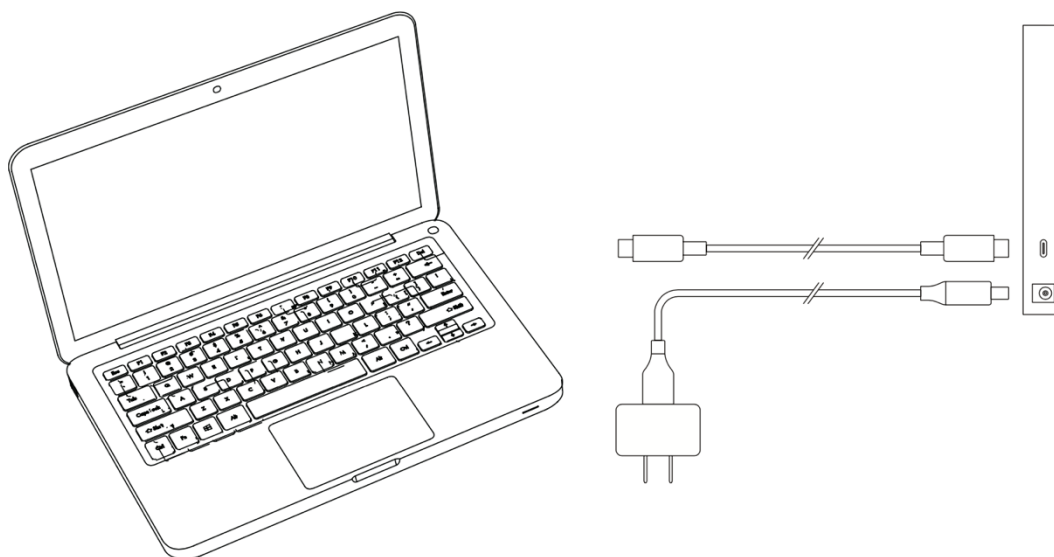
1. 液晶画面/作業エリア
2. 「戻る」キー
3. 輝度調整「-」
4. 輝度調整「+」
5. メニュー/OK
6. 電源スイッチ (約 3 秒間押し続けて電源をオンにしてください)
7. 電源 LED (白)
 - a. 継続点灯: 液晶ペンタブレットがパソコンに接続され電源がオンになると、インジケータが点灯します。
 - b. 点滅: 液晶ペンタブレットの電源はオンの状態ですが、パソコンから信号が受信されません。
 - c. 消灯: 液晶ペンタブレットの電源はオフになっています。
8. ヘッドフォンポート
9. HDMI ポート
10. USB-C ポート
11. 電源ジャック

1.2 接続

1. HDMI 接続：液晶ペンタブレットを HDMI 及び USB-A to USB-C ケーブルでお使いのパソコンに接続します。次に、付属の AC アダプターを電源ジャックに接続します。



2. USB-C（フル機能の USB-C ポートのみ）：液晶ペンタブレットを USB-C ケーブルでお使いのパソコンに接続します。次に付属の AC アダプターを電源ジャックに接続します。



II 液晶ペンタブレット スタートガイド

2.1 ダウンロード

XP-PEN 公式サイト (<https://www.xp-pen.jp>) より、お使いの製品機種に対応したドライバをダウンロードしてください。

2.2 インストール

ダウンロードが完了したら、フォルダを解凍して「.exe」ファイル (Windows) または「.dmg」ファイル (Mac) を操作し、インストールが完了するまで指示に従ってください。

注:

1. インストールする前に、ウイルス対策ソフトやファイアウォール、開いているすべてのソフトを一時的に閉じてください。
2. 他のドライバがパソコン上にインストールされている場合は、まずそれらをアンインストールしてください。
3. インストールが完了したらパソコンを再起動することをお勧めします。
4. お使いのデバイスの最高のパフォーマンスを実現するためには、XP-PEN 公式サイトにてドライバを確認して、そこからドライバを定期的に更新することを強くお勧めします。

2.3 ドライバの概要

ドライバがインストールされたら、お使いのデバイスをパソコンに接続し、ドライバを開いてデバイスのカスタマイズを開始します。

注:

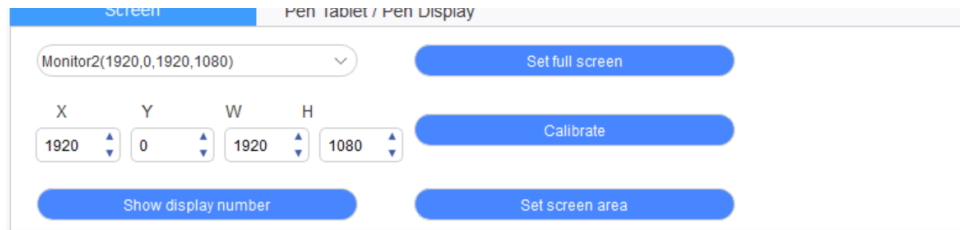
本書では、ドライバのすべての機能を説明していますが、実際に使用する際の機能は、接続されているデバイスにより異なります。具体的な機能については、実際に使用したデバイスを参考にしてください。

設定の保存:

ドライバを終了した後、次回使用する際に変更した設定を有効にする必要がある場合は、ドライバ画面の左側にある「OK」ボタンをクリックして、変更後の設定を保存してください。設定が正常に保存されたら、「設定が正常に保存されました」という指示が表示されます。そうでない場合は、変更された設定が現在使用されている場合にのみ有効となります。

2.4 作業エリア

2.4.1 画面



複製 モードで複数のモニターを使用している (すなわち、すべてのモニターが同じ画像を表示している) 場合、デバイスの作業エリアはすべてのモニターにマッピングされます。作業エリア内でペンが移動すると、すべてのモニターのカーソルが同時に移動します。

拡張モードで複数モニターを使用する場合、ドライバインターフェース上で、デバイスの作業エリアを選択して、対応するモニターにマッピングする必要があります。

ドライバには、画面の表示エリアを設定する 3 つのモードが用意されています。

- (1) 全画面の設定: 選択したモニターの画面エリアを最大に設定します。
- (2) 画面エリアの設定: マウスを使って、画面の表示エリアを手動で設定します。画面の表示エリアの 1 つ目の位置 (左上) をマウスでクリックし、2 つ目の位置 (右下) をクリックします。
- (3) カスタマイズ: X、Y、W、H の下の対応する入力ボックスに座標を手動で入力して、画面の表示エリアのサイズをカスタマイズしたり、ドライバインターフェースの画面アイコン上でマウスを使ってドラッグし画面の表示エリアを調整したりすることができます。

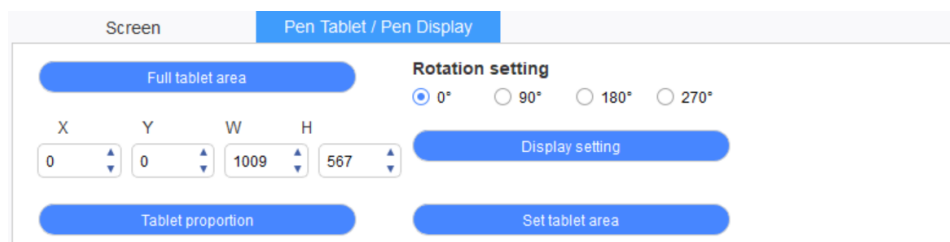
キャリブレーション:

スタイラスペンのペン先とポインタの位置のずれをキャリブレーションします。

ディスプレイ番号の表示:

接続されているすべてのモニターを識別し、各モニターの左下に数字の識別子が表示されます。

2.4.2 ペンタブレット/液晶ペンタブレット



デバイスの作業エリアの任意部分を、画面の表示エリアとしてマッピングするように設定します。ドライバには4つのモードが用意されており、選択することができます。

- (1) フル作業エリア: デバイスの作業エリアを最大化します。
- (2) 縦横比: デバイスの作業エリアと画面を同じ比率にします。
- (3) 作業エリアの設定: スタイラスペンで「左上隅」と「右下隅」の位置をクリックして選択します。
- (4) カスタマイズ: X、Y、W、H の下の対応する入力ボックスに座標を手動で入力して、デバイスの作業エリアのサイズを決定するか、スタイラスペンを使用してドライバインターフェース上のデバイスアイコンをドラッグして作業エリアのサイズを設定します。

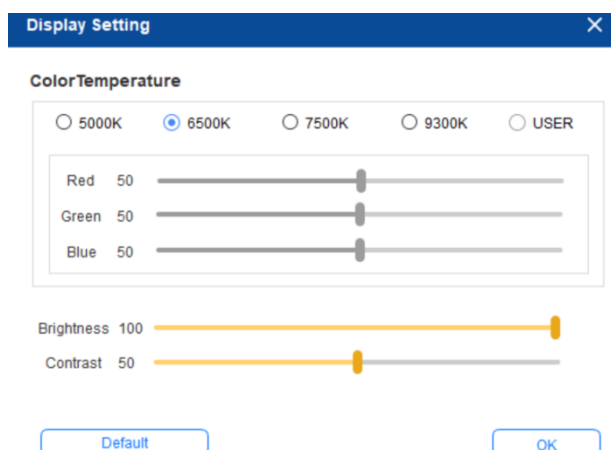
回転の設定:

デバイスを 0°、90°、180°、270° に設定することができます。また、回転設定が終わったら、デバイス本体を対応する方向に回転させる必要があります。

180°回転させると左利きモードに切り替わります。

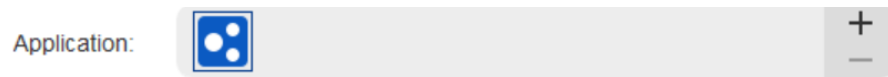
ディスプレイ設定:

液晶ペンタブレットの「色温度」、「輝度」、「コントラスト」を設定します。

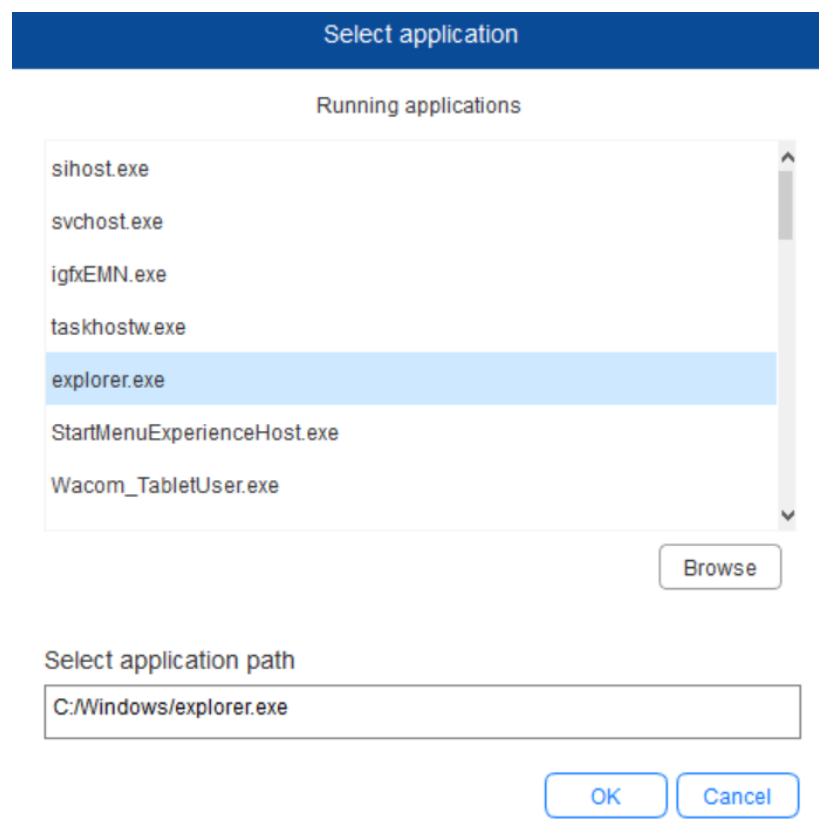


2.5 アプリケーション

アプリケーションを選択したら、そのアプリケーションに必要な機能を設定します。

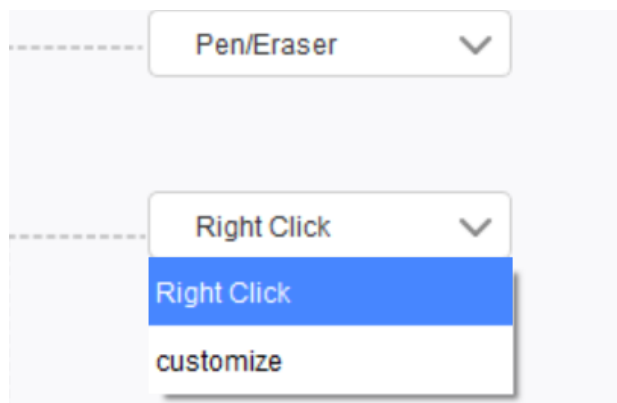


- アプリケーションバー右上の「+」をクリックすると、アプリケーション選択画面が開きます。
- 実行中のプログラムから追加するアプリケーションを選択します。または、インストールされているソフトウェアから追加する場合は「参照」ボタンをクリックします。アプリケーションを選択すると、下部に選択されたアプリケーションのパスが表示されます。



- 画面の下部にある「OK」ボタンをクリックすると、選択したのアプリケーションがアプリケーションバーに追加されます。

2.6 ペンの設定



ペンキー:

ここでペンキーの機能を設定します。ドロップダウンメニューをクリックして「カスタマイズ」を利用することもできます。

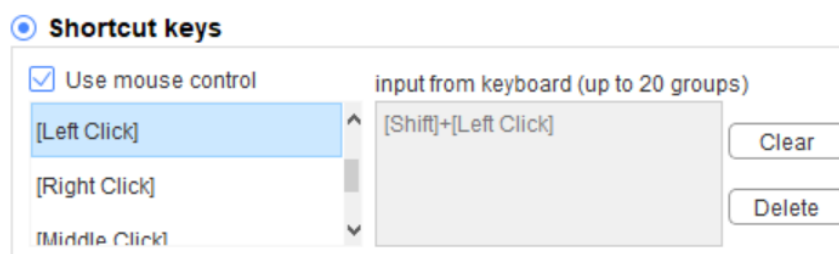
注:

ペンがデバイスの作業エリア内にあるときは、キーをシングルクリックするだけで、ペンまたは消しゴムモードに切り替えられます。機能を切り替える場合、現在の機能が画面下部に表示されます。

「カスタマイズ」機能で「マウスでコントロール」および「キーボードからの入力」を選択すると、コンビネーションキーの機能をカスタマイズすることができます。

マウスでコントロール:

ここでマウスでのコントロールとキーボードキーを設定できます。「キーボードシフト」と「左クリック」を選択すると、当該コンビネーションキー対応のソフトウェアでショートカットアクションが有効になります。



キーボードから入力:

ここでキーボードショートカットを設定できます。たとえば、3D MAX ソフトウェアで Alt+A に設定すると、アライメントツールが使用できます。

● Shortcut keys

☐ Use mouse control

☒ input from keyboard (up to 20 groups)

[Left Click]

[Right Click]

[Middle Click]

Alt+A

Clear

Delete

ここでは、複数のキーボードショートカットを設定することができます。ペンのボタンを押すと、設定したショートカット機能がすべて再実行されます。

赤色のボックスに表示される機能は、デバイスによって異なります。

● Other

☒ Disable

☐ Pen/Eraser

☐ Show control panel

☐ Switch roller function

☐ Switch Monitor

☐ Switch touch function

☐ Precision mode

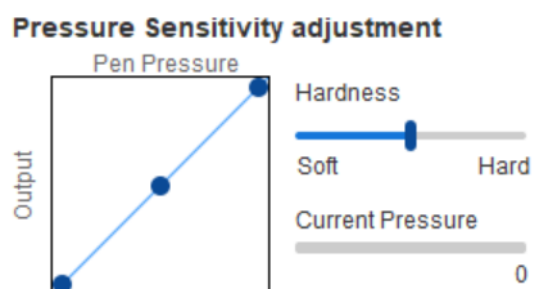
高精度モード:

高精度モードとは、デバイスの作業エリアを狭い領域に制限することです。この機能を利用することで、エリアを絞ってより詳細な描画を作成できるようになります。

筆圧調整:

筆圧の感度は、「出力」と「筆圧」のカーブを調整するか、ペンの硬さのスライダーを動かすことで調整することができます。

筆圧レベルは、現在の筆圧レベルを表示します。

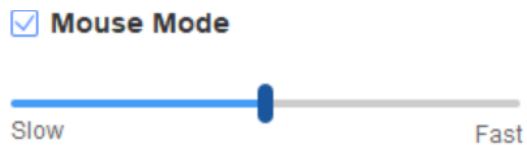


マウスモード:

マウスはデフォルトで絶対モード（絶対座標）に設定されています。相対モード（相対座標）を使用するにはここにチェックを入れます。選択後、カーソルの速度を調整することができます。

絶対座標（ペンモード）: これは標準モードです。絶対座標とは、お使いの画面の表示エリアを液晶ペンタブレットの作業エリアにスケールダウンすることです。

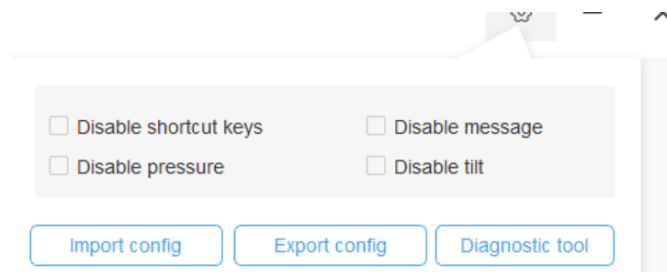
相対座標（マウスモード）: このモードの操作方法は通常のマウスと同じです。



Windows Ink:

描画ソフトによっては Windows Ink の筆圧に対応しているものもあり、デフォルトで開いているこの機能を開く・閉じることで、「Windows Ink」を選択・解除することができます。

2.7 設定



ショートカットキーの無効化:

すべてのショートカットキーの機能を閉じます。

メッセージの無効化:

ショートカットキー使用時に、この機能にチェックを入れると、画面下部にメッセージは表示されません。

筆圧の無効化:

スタイラスペンを使用する際にペンの筆圧を感じることはありません。

傾斜の無効化:

スタイラスペンの傾き検知機能を無効にします。

診断ツール:

ドライバの使用中に不具合が発生した場合は、診断ツールを利用することができます。

インポート&エクスポート設定:

設定したショートカットキーなどの機能をインポートおよびエクスポートして保存したり、設定を読み込んだりすることができます。

注:

変更した機能をインポート&エクスポートする場合は、ドライバ画面の左側にある「OK」ボタンをクリックして、まず設定を保存してください。

何かご不明な点があれば、弊社サポートまでお問い合わせください。

公式サイト: www.xp-pen.jp

E メール: servicejp@xp-pen.com